



楽しく学んでいます。5年生 英会話「クリスマス」

「どうしてそういうふうになったのか、その理由を書いた方がいいんじゃない」「そうだね、資料のように書くとよく分かるね」と話し合うAさんとBさん。一年生国語教材「くらべてよもう(自動車くらべ)」の1コマです。ペアになり、自分で見つけた「はしご車のつくり」を紹介し合っています。その嬉々とした表情を眺めながら、入学間もない頃を思い出し、成長に驚きました。

自分のことだけで精いっぱいだった子ども達も、いつの間にか他との関わりを広げました。少しずつ友達の間でも理解できるようになり、自分の考えと比べることもできるようになってきました。それぞれの個性に触発されながら、片時も休むことなく成長した九ヶ月でした。

しかし、それは一年生に限ったことではありません。どの教室でも、学び合い高まり合う姿を目にします。

振り返って

とができます。そして、「人は、人とのつながりがあって初めて幸福に生きることができる」ことを子どもたちから教えてもらっています。

終業式では、私のドームから学校までの歩数(2929)を示し、「一歩」の意味について考えてみます。最初の一歩がなければ何も始まらないし、最後の一歩がなければ途中の歩みは無駄になってしまうかも知れません。しかし、どの「一歩」が欠けても目標は達成されないのですから、どれも皆大事な一歩であることに変わりはありません。大切なのは、続けることと、時々振り返って「今までとこれから」を確認することです。

明日から冬休み。子どもたちにとっても、正月休みは、大切にしたい「節目」です。心静かに振り返り、新しい始まりへの思いを大きくふくらませてほしいと願っています。



モスクワ日本人学校

しらかば

第10号

モスクワ日本人学校
一人一人が輝く学校
笑顔あふれる学校

児童生徒数 100名

(E-mail)

school@mosnichi.com

(URL)

<http://www.mosnichi.com>

校長 石川 賢